

平成 22 年度岩手県競馬組合の収支見通し等について

平成 23 年 2 月 15 日
財 政 部

- 1 平成 22 年度岩手競馬の収支見通しについて
- 2 平成 23 年度の事業運営（案）について

1 平成22年度岩手競馬の収支見通しについて

(1) 第4期(第13回水沢競馬まで 4/3~1/10)の発売成績等について

2/15 全員協議会資料
(2/2競馬組合運営協議会資料1より)

発売額の計画達成状況

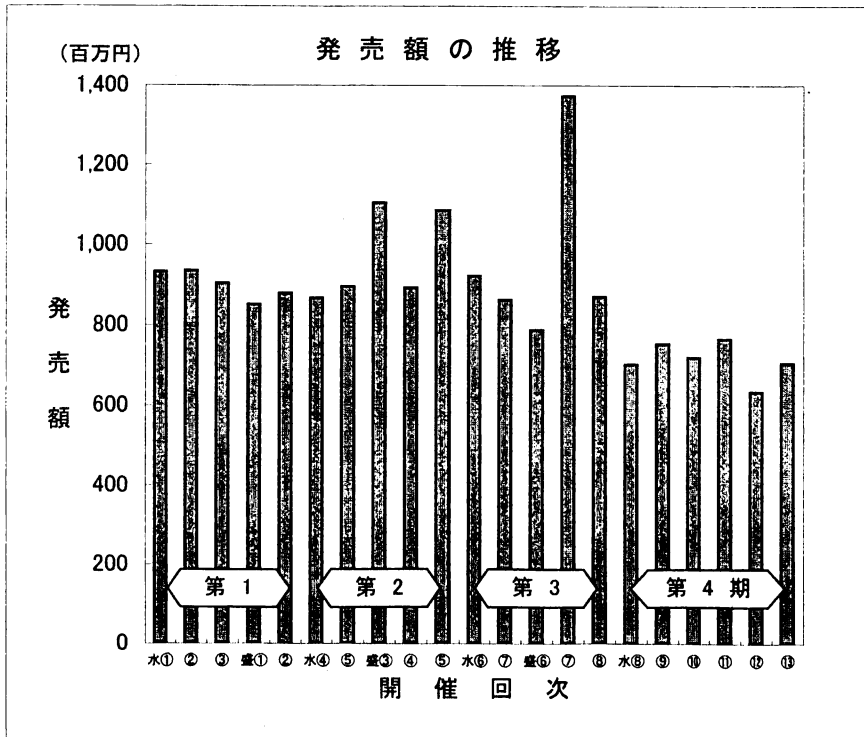
(単位:百万円、%)

(参考) 発売額・入場者数の内訳(対前年度比較)

(単位:百万円、%)

区分	岩手競馬発売額(H22.4.3~H23.1.10)				広域委託 発売額
	自場発売	広域委託 発売	インター ネット発売	計	
計画額(a)	10,884	4,877	2,940	18,701	5,628
実績額(b)	10,780	4,770	2,886	18,436	5,682
差額(b-a)	△ 104	△ 107	△ 54	△ 265	54
達成率	99.0	97.8	98.2	98.6	101.0

区分	発 売 額			入 場 者 数						
	H22	H21	前年度比	H22	H21	前年度比				
自 場 発 売	水沢競馬場	2,979	3,605	82.7	(270,400)	180,592	(302,760)	203,092	(89.3)	88.9
	盛岡競馬場	2,236	2,745	81.4	(270,913)	125,085	(316,858)	140,196	(85.5)	89.2
	宮古場外	268	331	80.9	(23,040)	-	(25,436)	-	(90.6)	-
	釜石場外	556	667	83.4	(35,319)	-	(41,818)	-	(84.5)	-
	種市場外	637	753	84.6	(108,652)	-	(114,320)	-	(95.0)	-
	安代場外	353	419	84.2	(22,388)	-	(24,773)	-	(90.4)	-
	大通場外	278	280	99.3	-	-	-	-	-	-
	県内施設・計(a)	7,307	8,800	83.0	(730,712)	305,677	(825,965)	343,288	(88.5)	89.0
	横手場外	976	1,156	84.4	(245,219)	-	(302,998)	-	(80.9)	-
	山本場外	418	465	89.9	(62,492)	-	(65,549)	-	(95.3)	-
	三本木場外	1,354	1,641	82.5	(117,509)	-	(149,421)	-	(78.6)	-
	十和田場外	449	552	81.2	(74,973)	-	(93,974)	-	(79.8)	-
	つがる場外	116	135	86.0	-	-	-	-	-	-
	福島場外	57	77	74.3	-	-	-	-	-	-
	東京場外	103	130	79.4	-	-	-	-	-	-
	県外施設・計(b)	3,473	4,156	83.6	(500,193)	-	(611,942)	-	(81.7)	-
計(a+b)	10,780	12,956	83.2	(1,230,905)	305,677	(1,437,907)	343,288	(85.6)	89.0	
広域委託発売	4,770	4,650	102.6	-	-	-	-	-	-	
インターネット発売	2,886	2,330	123.9	-	-	-	-	-	-	
合 計	18,436	19,936	92.5	(1,230,905)	305,677	(1,437,907)	343,288	(85.6)	89.0	



注1 発売額及び入場者数の前年度比について、岩手競馬通常開催期間(前年度は今年度より1日多い125日間)の比較であること。

2 入場者数について、実数は競馬開催場における入場者数を、()は総入場者数(水沢・盛岡競馬場、各テトラックにおける入場者数で、概数)を記載していること。

3 端数調整等により、計数に異動が生ずる場合があること。

※ H18年売上額 283億6,100万円

(2) 第4期の収支実績(見込)額と年間の収支見通しについて

2/15 全員協議会資料
(2/2競馬組合運営協議会資料2より)

① 第4期の収支実績(見込)額について

(単位:百万円、%)

区 分		計画額 (ア)	実績(見込)額 (イ)	比 較		摘 要	
				差引額 (イ-ア)	割 合 (イ/ア)		
岩手競馬 発売収入	自場発売	2,819	2,716	△ 103	96.3	・12月末の大雪などの影響による来場者の減等	
	広域委託発売	996	889	△ 107	89.3	・広域委託発売先は確保したものの、委託先での発売額が低調	
	インターネット発売	731	676	△ 55	92.5	・12月以降の発売額が特に低調	
	計 (A)	4,546	4,281	△ 265	94.2		
その他 収入	広域受託協力金	229	233	4	101.7	・年始の発売が好調	
	その他	69	80	11	115.9	・地方競馬全国協会調査費等	
	計 (B)	298	313	15	105.0		
収入合計 (C=A+B)		4,844	4,594	△ 250	94.8		
売上原価 (D)		3,665	3,453	△ 212	94.2		
総利益 (E=C-D)		1,179	1,141	△ 38	96.8		
販売費及び 管理費	競走関係費(賞典費)	409	404	△ 5	98.8	・出走頭数の確定等に伴う減	
	事業 運営費	施設・情報システム費	337	340	3	100.9	・ファン映像業務(リレー発売日の追加)の増
		開催労務費	156	155	△ 1	99.4	
		営業販売費	26	36	10	138.5	・広告宣伝費(地方競馬全国協会調査事業費)の増
		人件費	68	68		100.0	
		その他販売・管理費	165	175	10	106.1	・自動発売機修繕経費の増等
	小 計	752	774	22	102.9		
計 (F)	1,161	1,178	17	101.5			
営業損益 (G=E-F)		18	△ 37	△ 55	-		
営業外費用(支払利息) (H)		7	7		-		
経常損益 (I=G-H)		11	△ 44	△ 55	-		

注 端数調整等により、計数に異動が生ずる場合があること。

② 年間の収支見通しについて

(ア) 第5期の収支見通しについて

- ・ 第4期の発売実績額が、大雪等の影響により計画額を下回ったことから、第5期の発売計画額を見直し。
- ・ 販売費及び管理費の所要額の精査により、一定程度経費の削減が見込まれるものの、自動発売機の修繕経費等が増嵩していることから、第5期の経常利益は、計画額を下回る見通し。

(単位:百万円)

区 分		現計画額 (第5期) ①	今回 見通し額 ②	差引額 ②-①	今回見通し額②の考え方等
岩手競馬 発売収入	自場発売	423	404	△ 19	・第4期の発売動向をもとに見通し
	広域委託発売	101	108	7	・委託発売先の確定(見込)等に伴う見通し
	インターネット発売	109	101	△ 8	・第4期の発売動向を基に見通し
	計 (A)	633	613	△ 20	
その他収入	広域受託協力金	394	385	△ 9	・受託発売先の確定(見込)等に伴う見通し
	その他	43	78	35	・地方競馬全国協会からの補助金(広域発売促進事業)の増
	計 (B)	437	463	26	
収入合計 (C=A+B)		1,070	1,076	6	
売上原価 (D)		520	505	△ 15	
総利益 (E=C-D)		550	571	21	
販売費 及び 管理費	競走関係費	58	57	△ 1	・所要額の精査による執行見込額の減
	事業運営費	468	501	33	・広告宣伝費(広域発売促進事業)の増 ・所要額の精査による執行見込額の減 ・自動発売機の修繕経費等の増
	計 (F)	526	558	32	
営業外費用(支払利息) (G)		7	7		
経常損益 (E-F-G)		17	6	△ 11	

注 端数調整等により、計数に異動が生ずる場合があること。

(イ) 年間の収支(見込)不足額の見直しについて

(単位:百万円)

区 分	第4期の 計画差額	第5期の 計画差額	合計
年間収支不足(見込)額	△ 55	△ 11	△ 66

(ウ) 年間の収支不足(見込)額の解消について

- ・ 年間の収支不足見込額 66百万円を解消するため、電算システム等業務委託料や警備ポストの見直し等により事業運営費を調整(減額)。
- ・ 自動発売機の修繕等に要する経費が増嵩していることから、施設等整備基金の繰り入れも活用のうえ対応。
- ・ 年間の経常損益では、計画どおり5百万円の黒字を確保。

(単位:百万円)

	今 回 調 整 の 内 容	
	調整額	主 な 調 整 項 目 等
収入	44	・施設等整備基金の繰入れ
事業 運 営 費	△ 5	・電算システム委託料の見直し等
	△ 4	・警備ポストの見直し
	△ 13	・開催運営補完業務委託料の見直し ・裁決審判映像委託料の見直し
	△ 22	
計	66	

注 端数調整等により、計数に異動が生ずる場合があること。

2 平成23年度の事業運営（案）について

1 開催日程及び競走計画

【概要】

項目	平成23年度計画（予定）	平成22年度
開催回数、日数及び期間	○ 21開催（水沢13開催、盛岡8開催） ○ 124日	・ 22開催 （水沢14開催、盛岡8開催） ・ 130日（うち特別競馬6日間）
レース数	○ 年間概ね1,350レースを基本 ○ 1日12～10レース（11レースを基本）	・ 1,411レース（予定）
ダートグレード競走（暫定※）	○ マーキュリーカップ（JpnⅢ）：7/18（祝月） ・ 盛岡競馬場、2,000m（サラ系3歳以上） ○ クラスタカップ（JpnⅢ）：8/15（月） ・ 盛岡競馬場、1,200m（サラ系3歳以上） ○ 南部杯（JpnⅠ）：10/10（祝月） ・ 盛岡競馬場、1,600m（サラ系3歳以上）	・ 変更なし ・ 変更なし ・ 変更なし
重賞競走	○ 年間22レース	・ 21レース
特別競走	○ 年間概ね70レース	・ 70レース
芝競走	○ 年間概ね50レース	・ 50レース

※ ダートグレード競走は、「日本グレード格付け管理委員会」決定までの間は「暫定」扱い。

【開催回数（水沢競馬場・盛岡競馬場）】

開催場	開催回数（期間別）							合計	
	4月～10月※						11月～		計
水沢競馬場	3回		2回		2回		6回	13回	21回
盛岡競馬場		2回		3回		3回		8回	

※ 4月～10月までの期間：2～3開催ごとに開催場を移動。

（1）開催日程

- ① 「土・日・月曜日」を基本としたわかりやすい開催日
（ゴールデンウィークや盆、年末年始を取り込み）
- ② 春～夏季の薄暮競馬の充実
- ③ 柔軟なレース数の配置（1日12～10レースで施行）

（2）競走計画

① 芝競走の充実

地方競馬唯一の芝コースを活用した競走番組の充実

ア 短距離体系の整備

きんもくせい賞（1,000m、特別競走）の賞金を増額し、重賞競走に格上げ

イ 全国地方交流競走の実施

特別競走（B1級以下、7競走）を全国地方交流競走として開放

② 新馬（2歳馬）競走の強化〔新規〕

2歳馬資源の確保、早期入厩促進を図るため、一部競走に付加賞金を支給

③ ホッカイドウ競馬との連携強化〔新規〕

ホッカイドウ競馬との相互連携事業の2歳馬交流競走（知床賞）を実施

④ 短距離競走の新設〔新規〕

予想する楽しみが増える短距離競走を新設（C2級の一般競走において競走距離のバリエーションを追加）

⑤ 全国シリーズ競走の実施

全国発売となる3つのシリーズ競走（グランダム・ジャパン（牝馬重賞競走）、ダービーウィーク、未来優駿）に対応した重賞競走を実施

⑥ レディースジョッキーズシリーズの実施〔新規〕

全国3競馬場で開催する女性騎手の競演「レディースジョッキーズシリーズ」を水沢競馬場で実施

⑦ 選抜戦の実施

特定クラス（C2）において、着順を基本に編成する選抜戦を継続して実施

⑧ ハンデ戦の実施

お客様から支持をいただいている騎手ハンデ戦、賞金ハンデ戦を継続して実施

⑨ スタリオンシリーズの継続

引き続き生産団体等からの協賛をいただき継続して実施

2 収支見通し

（1）発売収入関係

① 自場発売

水沢、盛岡両競馬場及び場外発売所において、お客様に身近に岩手競馬を楽しんでいただけるようなイベントの開催やサービスを提供

② 広域委託発売

他主催者との連携を強化し、より多くの地域で岩手競馬を発売

③ インターネット発売

岩手競馬を広く全国のお客様に楽しんでいただけるよう、情報発信を充実強化

④ 広域受託発売

岩手競馬非開催日に他地区地方競馬を発売

また、ナイター競馬のリレー発売にも取り組み、参加機会を提供

⑤ 発売額の確保に向けた取組（主な取組）

ア 効果的な告知・情報発信の展開

- ダートグレード3競走及び根幹重賞競走を核としたシリーズ化による広報展開
- まるまる1週間、岩手競馬を楽しんでいただく「ウマウマ生活」を柱とした広報、情報発信の展開
- テレビ、ラジオ、インターネットを連動させた継続的な告知・情報発信
- 地元マスコミ、全国スポーツ紙、インターネット事業者等への積極的なニュースリリース等による岩手競馬の露出機会の増加
- 構成団体、競馬関係各団体、支援組織及び地元商店街等の協力による開催等の告知やポスター掲出、PR用パンフレットの配布

イ 来場促進、充実したイベント・サービスの展開

- 広報のシリーズ展開に連動したイベントの実施
- リピーター獲得のための告知強化、サービスの提供
- 岩手競馬みんなで応援ネットワーク等との連携による新規ファンの獲得、リピーターの来場意欲向上促進
- 地元企業、市町村観光協会等とのタイアップによる協賛イベントの実施
- マスコミとのタイアップ等による競馬観戦ツアーの実施、ツアーメニューの充実

ウ 発売促進の強化

- 勝馬投票券購入者へのファンプレゼント、各種キャンペーンの実施
- 全発売所及びインターネットでの勝馬投票券購入検討に資する情報提供番組（月曜日）の放映〔新規〕
- 広域委託発売及びインターネット発売促進のための全国スポーツ紙への馬柱掲載やインターネットでの情報発信強化
- インターネットによる参加型イベントの実施
- インターネット大口購入者を岩手競馬へ誘導するためのサービス提供〔新規〕

(2) 支出関係

- ① 新計画における経営指標「競走関係費概ね8%以内の額」「事業運営費概ね16%以内の額」「財務経費概ね1%程度」の枠組みに基づき、持続可能で安定的な事業運営に努力
- ② 競走関係費について、限られた予算の中にあっても賞金水準を維持し、三冠達成馬には特別奨励金を支給。一部競走において新たに付加賞金を支給するほか、重賞競走の充実を図るなど、馬資源の確保と競走の質を向上
- ③ 事業運営費について、経営指標の枠組みに基づき、内部経費や委託業務等の内容を見直しするとともに、お客様へのサービス内容に配慮しながら効果的に予算を執行